

求む！柳川の「食」の開拓者

柳川市地域おこし協力隊員募集要項

柳川ってこんなところです・・・



【人口・世帯】

人口：65,088人

世帯：26,039世帯

(令和2年11月末)

【面積】

77.15km²

【交通アクセス】

福岡市から、西鉄電車で49分

高速道路みやま柳川ICから車で15分

九州新幹線が停車する筑後船小屋駅や佐賀空港から車で30分程度



【地勢】

古くから開拓・干拓された大小規模の干拓地が魚鱗状に広がる海面干拓地帯。

標高は0~6mの平坦な低地。

有明海は干満差日本一で大潮時には6m。



【産業】

干拓地の米麦大豆をはじめとする農業や海苔の養殖を中心とする水産業など第1次産業の占める割合が、国県と比較すると高く、本市の基幹産業です

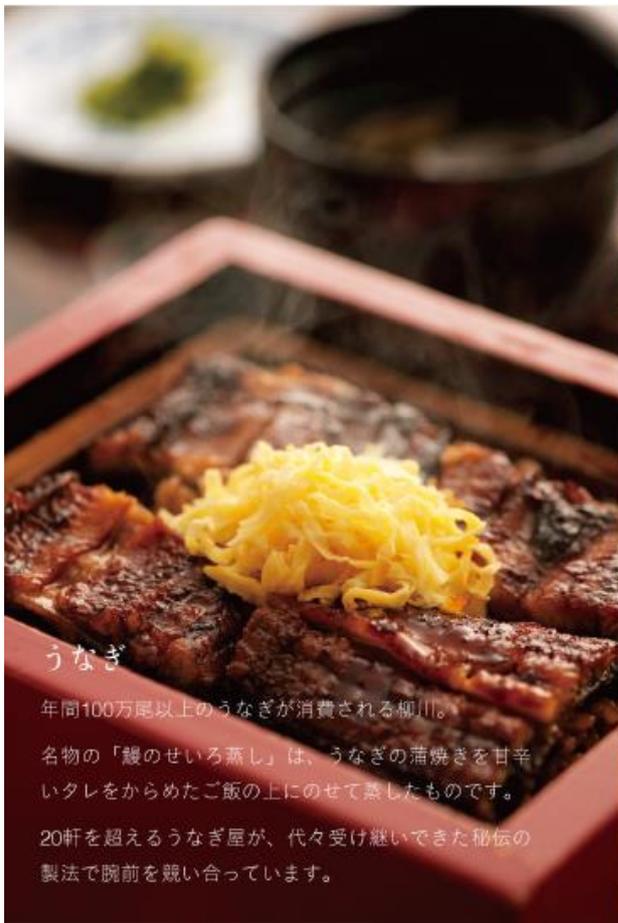


【観光】

「川下り」、名物「鰻のせいろ蒸し」「柳川藩主立花邸 御花」、「雛祭り」、「北原白秋生家・記念館」、「武家屋敷」など年間約125万人（うち外国人約20万人）の観光客が訪れています。

※「2019年観光動態調査」から引用





うなぎ

年間100万尾以上のうなぎが消費される柳川。

名物の「鰻のせいろ蒸し」は、うなぎの蒲焼きを甘辛いタレをからめたご飯の上のせて蒸したものです。

20軒を超えるうなぎ屋が、代々受け継いできた秘伝の製法で腕前を競い合っています。



白秋

詩聖北原白秋のふるさと柳川市。

「とんぼの眼玉」、「赤い鳥」、「雨ふり（雨雨ふれふれ）」、「待ちぼうけ」、「からたちの花」・・・人びとの心に残る多くの作品は、白秋が生まれ育ち、最も愛したまち、柳川が母胎です。

農産物

筑後平野の西南端に位置する柳川市。干拓による広大な農地では、米、麦、大豆をはじめ、ナスやアスパラガス、トマト、イチゴに巨峰、いちじくといったたくさん農産物が栽培されています。



有明海^{ありあけうみ}の海産物

宝の海といわれる有明海には、姿も味わいも独特な魚介類が生息しています。柳川市には、7つもの漁港と九州屈指の魚種、取扱量を誇る魚市場があり、柳川のまちを歩けば、魚屋の多さに驚きます。



工芸

福岡県の伝統工芸品にも指定されている「柳川まり」、「柳川神櫓」、「掛川織」。柳川の人々が、遊びやお祭り、伝統行事など、日常の生活の中で共感し、根付いてきた文化が受け継がれてきたモノです。柳川の文化を身近に感じてほしいという思いからご紹介します。

柳川の特産品とは・・・

柳川には、有明海、筑後川、筑紫平野など豊かな自然に育まれた天からの恵み、城下町の古い歴史に息づく伝統の味、熟練の技、これまで国内外からの観光客を魅了してきたうなぎやお土産品などがあります。

その中で柳川に暮らす人びとが「これぞ柳川の名物」と推薦したもので、安全と安心、信頼性、そして柳川らしさなどの厳しい審査を通過した逸品を柳川ブランドとして認定し、認定された商品をPR、販売することで、柳川が持つ自然や歴史などオンリーワンの魅力を発信し、柳川のイメージを高めてきました。



柳川は、こんな人を募集しています・・・

柳川市も他の地方都市と同様、人口減少という大きな課題を抱えています。これからの地域間競争を勝ち抜くためには、外貨獲得すなわち「稼ぐ力」「稼ぐ商品」が必要となります。柳川市では、首都圏をはじめ様々な場所におもむき、シティセールスを兼ねたPR販売を行っています。これからは、PR販売で得た結果を踏まえた販路拡大、商品開発を進め、全国で売れる商品、海外で売れる商品づくりを目指します。

・柳川の「食」(食品、飲料等)に焦点をあてた新しい特産品づくりに興味のある人

【例 地域資源を活用した土産菓子、発酵飲料(酒類も含む)等】

・新しい特産品づくりに一緒に取組める人

- ・柳川の事業者等との連携、協力できる人
- ・柳川の稼ぐ力を高めることができる人
- ・柳川ブランド認定品を販売し、柳川の魅力をPR・創出できる人

柳川市の地域おこし協力隊は・・・

任期中を起業の助走期間とした「移住定住」と「創業」の支援事業です。

- ・副業ができます。
- ・勤務は、原則月17日です。
- ・セミナーの受講などスキルアップの支援をします。
- ・知りたい情報は、配属部署だけでなく庁内、地域と連携していきます。
- ・頼りになる先輩の隊員もいます。
- ・起業支援補助金制度があります。

柳川市地域おこし協力隊募集要項

1. 募集人員

1人

2. 任期

最大3年

3. 採用予定時期

令和3年4月～



4. ミッション

「柳川の新たな特産品つくります!!」

- ・柳川市の新たな魅力の発見・発信と柳川ブランドの更なる価値拡大、ブランド訴求力の向上のため、地域資源の発掘、磨き上げに取り組み、柳川の「食」（食品、飲料等）に焦点をあて、新たな特産品づくりに取り組んでください。
- ・行政、商工団体、民間事業者、アンテナショップと緊密に連携、情報共有を図り、外貨獲得、地域活性化のため、柳川トータルとしてのレベルアップを図って下さい。
- ・販売や商談の現場を数多く経験することで、柳川の商品力のアップ、事業者のスキルアップにつなげ、柳川の稼ぐ力を高めて下さい。
- ・柳川ブランド認定品等を販売しながら、柳川の魅力をPRして下さい。

5. 定住プラン

上記ミッションを実践した3年間の経験、培ったスキル、広げた人脈等をもとに

- ・1事業者として起業 ※起業支援補助金が活用できます。
- ・市内事業者に就職（事業拡大、後継者育成）
- ・新たな特産品開発を引き継いだ場合はその販売、製造を請け負うことで定住に繋げる。

6. 募集対象

次の要件をすべて満たす方とします。

- ① 応募時点で20歳以上（性別は問いません）
- ② 心身ともに健康で誠実に勤務できる方
- ③ 応募時点で3大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県の区域の全部）または、3大都市圏以外の全国の政令指定都市に居住している方で、委嘱後、柳川市に住民票を異動して居住できる方
- ④ 退任後も柳川市に居住が見込める方

- ⑤ 地域活性化に関心があり、ミッションを理解し、積極的に取り組むことができる方
- ⑥ 活動内容を積極的に企画・提案・実行できる方
- ⑦ ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスに関心がある方
- ⑧ パソコン、携帯電話等の情報通信機器を使用でき、ワード、エクセル、ソーシャルネットワークワーキングサービス等の活用ができる方
- ⑨ 2次選考で当地に来て面接が受けられる方（交通費用は参加者負担としますが、一部市で負担します。また、宿泊場所はこちらで準備します。日時等は後述）

7. 活動時間

- ・原則月17日
- ・活動内容により7時間45分を超えない範囲で変更できます。
※配属部署と調整した上で、定められた1か月以内の総労働時間の枠内で各日の始業及び終業の時刻を自主的に決定することもできます。
(週休日に活動した場合は、振替代休)

8. 任用形態及び任用期間

- ① 柳川市地域おこし協力隊設置要綱に基づき任用します。
- ② 任用期間は最長3年間です。(ただし、任用期間は年度ごととし、活動に取り組む姿勢・成果等を勘案して翌年度の任用を決定します)

9. 報酬及び福利厚生等

- ① 報酬(月額)162,886円【賞与(期末手当)有※。この報酬(月額)から社会保険料の本人負担分が控除されます】※市の規定に応じて支給あり
また、2年目以降、本人の実績に応じて昇給する可能性あり
- ② 社会保険(雇用保険、厚生年金、健康保険)に加入します。
- ③ 隊員には市で借り上げる住宅に居住していただきます。
なお、家族での移住等、自己都合により市が指定する住居に居住せず、市内で別途住居を借り上げる場合には、予算の範囲内で家賃の一部を市で負担します(光熱水費等、生活に必要な費用は隊員負担となります)。
- ④ その他、活動に必要な経費(消耗品費、研修参加費等)について、予算の範囲内で市が負担します。

10. 応募手続

- ① 応募受付期間
令和3年1月25日(月)まで必着
- ② 応募書類 注) 選考結果に関わらず、応募書類は返却しませんのでご了承ください。

◆履歴書

(市販の履歴書をご使用ください。写真の添付及び携帯電話以外のメールアドレスの記入をお願いします。)

◆柳川市地域おこし協力隊「柳川の新たな特産品つくります!!」応募用紙

(応募用紙は柳川市のホームページなどからダウンロードしてください)

◆住民票の写し

令和2年11月1日以降に取得した住民票の写しとします。(コピー可)

③ 送付・問い合わせ先

〒839-0293 福岡県柳川市大和町鷹ノ尾120番地

柳川市役所 柳川市産業経済部 商工・ブランド振興課

「地域おこし協力隊」担当 宛

電話：0944-77-8722

FAX：0944-76-1170

E-mail：yamada-0662@city.yanagawa.lg.jp

市HP：http://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/

1.1. 選考

① 第1次選考(書類選考)

受付期間内に必着のこと。選考結果は、応募者全員に対し、履歴書記載のメールアドレスに通知するとともに、履歴書記載の住所に文書でも通知します。(令和3年2月上旬予定)

② 第2次選考

第1次選考合格者は、活動内容の説明及び面接による第2次選考を実施します。日時及び場所については、下記のとおりです。

日時：令和3年2月下旬予定(1日間で開催予定)

※開催日は、1次選考結果と併せて通知いたします。

※旅費は、予算の範囲内で一部補助いたします。

<予定スケジュール>

1日 (終日)	○柳川市の概況および地域おこし協力隊の説明 ○ミッションの説明 ○フィールドワーク(柳川市の名所やアンテナショップ見学など) ○ご当地食堂で食事(地元食材を使った料理を食し、うちとけた雰囲気 で語り合う) ○面接(1人20分程度)
------------	--

柳川市地域おこし協力隊「柳川の新たな特産品つくります!!」

柳川の新しい特産品の開発支援事業 応募用紙

氏 名 _____

- 1 募集対象要件を全て満たしていますか 【 はい ・ いいえ 】
- 2 あなたは普通自動車の運転免許を所持し、運転ができますか
【 はい ・ いいえ 】
- 3 他自治体で地域おこし協力隊隊員の経験がありますか
【 有 (自治体名:) ・ 無 】
- 4 隊員になった場合は、何人で柳川に移住しますか
【 () 人(家族) 】

5 応募動機

6 柳川市地域おこし協力隊として取り組んでみたいこと
(できるだけ具体的にお書きください)

※記入欄が不足する場合は、別紙に記入しても構いません。



柳川
よかばんも
川

柳川ブランド認定品

2020 おかげさまで 10周年

柳川ブランド認定品

柳川育ち
厳選された
自慢の逸品
六十

柳川ブランド推進協議会

福岡県柳川市大和町鷹ノ尾120 TEL 0944-77-8722 FAX 0944-76-1170
URL <http://yokavanmou.com> E-mail yokavanmou-0930@city.yanagawa.lg.jp

